

きたやま
北山A遺跡（第6次） NO. 3

所在地：四日市市北山町

位置情報URL：[三重県地図情報サービス 北山A遺跡第6次発掘調査現場](#)

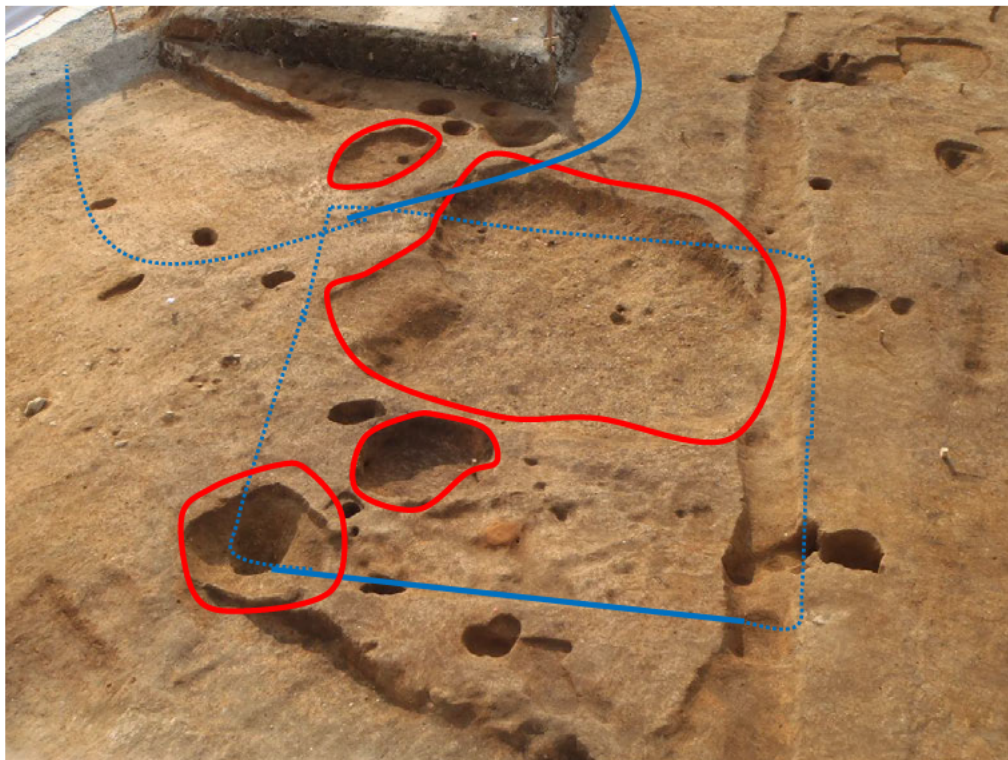
※調査が終了しましたので、現在は新名神高速道路の工事を行っています。

調査結果 1 住居跡編

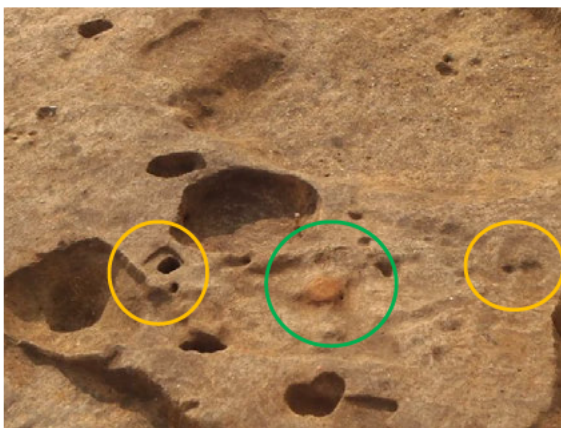
北区では、遺構が調査区南側に集中しています。竪穴住居2棟と土坑が見つかりました。



青線部分が^{たてあなじゅうきょ}竪穴住居よ。残念ながら、上部がすでになくなっていて正確な形はわからなかったなので、予想される形を青色の点線で示してあるわ。赤線部分は^{どこう}土坑（大きな穴）ね。土坑は竪穴住居よりあとから作られたもののようなわ。



上の竪穴住居では、壁をたてるために掘られた溝（緑色の部分）とその竪穴住居の食器や食べ物を貯蔵していた穴が見つかっておる。穴からは土器が、溝からは砥石といしが見つかったんじゃ。



下の竪穴住居の壁はほとんど残っていなかったんじゃが、かまど跡の焼けた土（緑色で囲まれた部分）と屋根を支えていた柱の跡（黄色で囲まれた部分）が確認できたんじゃ。

完全な形で残っていないのが残念だけど、昔の人の生活のあとを発見することができたのね！



問い合わせ先：

〒512-8064 三重県四日市市伊坂町 126-1

三重県埋蔵文化財センター 調査研究3課 四日市整理所

電話番号：059-363-3195 / ファックス：059-363-3196 e-mail：maibun@pref.mie.jp